

令和7年度議会報告会・意見交換会ご来場者様アンケート 集計結果

日時：令和7年11月9日（日）

10時～12時30分

場所：郡山市役所西庁舎7階 議場ほか

■ ご来場者様情報

（45名より提出）

【性別】

☐ 男性 26名 ☐ 女性 18名 ☐ 回答なし 1名

【年齢】

☐ 10代 4名 ☐ 20代 5名 ☐ 30代 3名 ☐ 40代 7名 ☐ 50代 4名

☐ 60代 4名 ☐ 70歳以上 18名

【お住まいについて】

☐ 郡山市 44名 ☐ 福島県内（郡山市を除く） 1名

■ 議会報告会について

【ご来場になったきっかけ】 ※ 複数回答可

☐ 新聞 2名 ☐ 広報こおりやま 14名 ☐ 議会だより 9名

☐ 市公式 SNS（LINE、Facebook） 4名 ☐ ラジオ 0名 ☐ チラシ 6名 ☐ ポスター 5名

☐ 知人に誘われて 6名 ☐ 議会モニター 6名 ☐ 未記載 2名

☐ その他 5名

・所属団体より勧められて

・古山議員より

・議会傍聴を通じて

・家族に教わった

・学校から誘われて

【時間帯・曜日・場所について】

☐ 良い 36名 ☐ 普通 9名 ☐ 悪い 0名

☐ その他 記載された方なし

【内容の分かりやすさ】

・分かりやすい 18名 ・どちらかといえば分かりやすい 9名

・普通 16名

・どちらかといえば分かりにくい 2名 ・分かりにくい 0名

【意見交換会の発言のしやすさ】

・発言しやすい 20名 ・どちらかといえば発言しやすい 8名

・普通 13名

・どちらかといえば発言しにくい 4名 ・発言しにくい 0名

【改善すべき点】

- ・色々な意見が出て、良かったと思う。
- ・司会が話し過ぎた感がある。
- ・時間が足りなかった。
- ・もう少し意見交換会の時間を多くしてもよい。
- ・もう少し少人数だとさらに深い話ができかなと感じました。
- ・委員会での意見交換会の時間を十分とってほしい。
- ・意見交換会の時間がもう少しあっても良かったのではないのでしょうか。
- ・表面的意見交換会でももう少し時間が必要と思われます。
- ・若い方が発言しやすい時間配分を考えてもらいたい。
- ・各グループの割りふり、希望にそってもらいたかった。
- ・参加者の属性に話題が偏ってしまう印象があったので、もう少しグループ分けを工夫した方が良かった。
- ・郡山の「優位な点」に気づき、より深めるとよかったと思う。
- ・初めての参加でテーマがいくつも分かれていて話しをするのが大変だった。
- ・当事者からの具体的な意見や提案が出された。次の議会に活用して欲しい。
- ・最初に現状報告と話し合う方向性を明確にして欲しい。(問題があれば)市議会議員の意見も必要です。
- ・市民の意見をすい上げるには良いのではないか。
- ・きがるさ。
- ・議事録を参加者に届けて欲しいという意見に参同します。特に高齢の方はHPに結びつけないですし、紙で手元に残るのは意味のあることです。
- ・申込後、参加の可否について連絡をいただけるとありがたいと考えております。
- ・資料配布は先にして欲しい。理由は検討事案の担当部を考慮することが必要だったため。
- ・議員さんの一人一人の紹介が欲しかった。
- ・話がずれている方がいた。
- ・高齢者の話が長い。
- ・もう少しだけ議員の方々のお話しも聞いてみたかった。
- ・事前にテーマの詳しい内容を知り、勉強してから挑んでみたかったです。
- ・事前に議論するテーマの詳細について、書いていただけると、意見交換会を行いやすくなるのではと思いました。(具体的に、何についてか。)
- ・短時間での討論、最初からテーマを与えておけば活発な意見が出たかな。
- ・若者対象の交換会が計画されると良いと思う。
- ・意見提出の際はもっと簡潔にお願いしたかった。提出する方の人生は聞いていない。
- ・建設委員長の會田一男議員が寝ていた、総務の但野さん寝ていた、近内さん寝ていた、諸越議員の二つ後ろ三列目の眼鏡をかけた議員が寝ていた、久野さんの二つ後ろの議員が寝ていた。
- ・議員が寝ている方がいたので聞いてくれていなかったのが問題点です。
- ・まとめの時、寝ている議員がいるのが最悪である。

【取り上げてほしいテーマ】

- ・子育て環境について。
- ・子育て、教育。
- ・障がい者支援（就労、教育等）について。
- ・障害を持った人たちの暮らしやすい街づくり。
- ・児童クラブを含めて将来の子供たちに、市の将来像を体験学習活用しながら今後のあり方を話し合いたい。
- ・少子高齢化全般。
- ・少子高齢化の生活について。
- ・社会保障について。
- ・老～子まで参加しやすい環境を得るには。
- ・ユニバーサルデザイン。
- ・郡山の将来。（「都市を目指して」など。）
- ・旧豊田貯水池の利活用のあり方②。
- ・郡山の災害対策。（天災は忘れないうちにやってくる。）
- ・郡山駅以外の駅についてなどのテーマ。
- ・郡山市がかかえている経済問題。
- ・人口減少、働きやすい郡山市 魅力ある郡山市になるために。
- ・施策の周知。
- ・農業政策について。
- ・郡山西部地区の開発に伴う住宅支援について。
- ・選挙のあり方、参加させる為にはどう言う方法があるべきか。
- ・選挙での投票率を上げること。現在の工夫では全く不足なので抜本的に議論したい。
- ・コミュニケーションをとれる郡山にするには。
- ・市議のテーマに対する掘り起こしを肉付け。
- ・ごらくの少なさ。
- ・公民館の第3日曜日休館の見直し。
- ・郡山市職員の不祥事対策について。

■ その他、ご意見ご要望ご感想などお聞かせください

- ・ありがとうございました。
- ・貴重な経験になりました。
- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・すごく良い取組だと思います。これからも継続お願いします。
- ・始めの説明で、人の意見を批判しないことに感動した。
- ・大変いい機会をいただき感謝申し上げます。
- ・郡山がよりよい町になればいいと思います。
- ・本日は大変嬉しかったです。常日頃思っていたことを発言できたこと、ありがとうございました。

- ・自分とは違う世代の人はどう考えているのか、私たちよりも何倍も長く、郡山で過ごしてきた人がどう感じているのか知る良い機会となりました。
- ・市民の声を聞いていただく機会というのはとても貴重なものだと考えております。参加することで市政に興味を持つことができました。ありがとうございます。
- ・初めての参加でいい経験になりました。分科会で司会の方も知っている方で安心して会に参加することができました。ありがとうございました。
- ・年2回の実施を希望します。
- ・五感に語り掛けるよう写真・地図他、説明道具の利用を図って欲しいです。参加者も事前に説明資料等作成して頂くように呼びかける。
- ・テーマとは少し違った話題になってしまうことがありました。一人あたりの持ち時間が明確にわかるともっと多くの意見を聞けるのではないかと感じました。
- ・会議の内容について時間が足りなかった。今後、時間の件、対応を考えてほしい。
- ・この様な方式で執行部の若手からの意見をききとる機会も必要でないか。
- ・子育ては、子の権利擁護を主にするものと、関わる保護者の権利擁護と支援に分けて子も保護者も守られる社会への政策を進めるべき。
- ・少子化は自然減もありますが、市民に対する思いがもっと必要。
- ・マンションばかりが建つのが不思議…。
- ・市職員のあり方、ブラック職員の指導。
- ・自分の意見を正直に話すことができました。ぜひ、今回の意見を参考によりよい郡山にするための見直しをしてほしいと思った。
- ・市民へのアピール、広報をもっと考えて下さい。
- ・寝ている議員は必要ないと思う。対談の中でも相手を配慮した発言をして欲しい。